

2021.
10/2 sat. — 12/19 sun.

《森のこども》2021年 ©mirocomachiko



開館時間 ● 10時—17時 (最終入館16時30分)

会場 ● 神戸ゆかりの美術館 休館日 ● 毎週月曜日

入場料 ● 一般=1000(800)円、大学生=500(400)円、高校生以下無料

主催 ● 神戸ゆかりの美術館、神戸新聞社、朝日新聞社 後援 ● サンテレビ、ラジオ関西

協力 ● 亜紀書房、朝日出版社、朝日新聞出版、味の手帖、iTohen、岩崎書店、幻冬舎、講談社、小学館、newton、ブレイメン、ブロンズ新社

※()内は前売、および20名以上の団体料金 ※大学生、高校生、中学生は学生証、生徒手帳の提示が必要

※神戸市に居住の65歳以上の方は当日一般料金が半額。

※前売券はチケットぴあ(Pコード:685-767)、ローソンチケット(Lコード:55276)などで販売(前売券は9/4から10/1まで販売)

神戸ゆかりの美術館 〒650-0032 神戸市東灘区向洋町中2-9-1(六甲アイランド) | tel.078-858-1520 | <https://www.city.kobe.lg.jp/yukarimuseum/>

交通案内 ● JR「住吉駅」、阪神「魚崎駅」のりかえ、六甲ライナー「アイランドセンター駅」下車南東すぐ | 阪急「御影駅」のりかえ、みなと観光バス「阪急御影駅南」バス停から「アジアワンセンター」下車 南へ徒歩3分 | 車で越えの方は美術館隣接の神戸ファッションプラザ駐車場(1日最大550円)をご利用ください

● 展覧会公式サイト <https://mirocomachiko-cm.exhibit.jp/>

神戸ゆかりの美術館
Kobe Artists Museum

ミロコマチコ

いきものたちはわたしのかみ

●関連イベント

LIVE PAINTING「海を混ぜるⅣ」

出演＝ミロコマチコ(絵)× haruka nakamura(ピアノ)

ゲスト：田辺 玄(ギター)

日時＝11月13日(土) 14:00～16:00

内容＝数年にわたりコラボレーションしてきたミロコマチコと音楽家・haruka nakamura(ピアノ)によるライブ・ペインティング。本巡回展のシリーズ「海を混ぜる」第4弾は、ゲストに田辺玄(ギター)を迎え、3人でのセッションです。

定員＝200名 会場＝オルビスホール(美術館5階)

共催＝神戸ファッション美術館 協力＝ターナー色彩株式会社、山陽製紙株式会社
申込方法＝「参加者の住所・名前・年齢・電話番号」を記入のうえ、往復はがきまたは電子メールでお申し込みください。往復はがきは、返信宛名面にも住所・名前を明記してください。1通で2名様(2名とも名前記入)まで申し込みます。

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中2-9-1 神戸ゆかりの美術館

メールアドレス：yukari@office.city.kobe.lg.jp

申込締切＝10月23日(土) 必着、応募多数の場合は抽選、応募が定員に満たない場合は当日開館後、整理券配布(先着順) ※一般・大学生は、有料の入館券・入館済半券(当日限り)が必要です。

haruka nakamura(ピアノ)／音楽家。ソロ名義のほか、様々なユニットで多数オリジナルアルバムを発表。近年は、杉本博司「江之浦測候所」のオープニング特別映像、国立新美術館「カルティエ 時の結晶」安藤忠雄「次世代へ行く」などの音楽を担当。Huluドラマ「息をひそめて」NHKドラマ「ひきこもり先生」「金色の海」やカラーメイト、ボカリスエット、スマートニュースなど多くのCM、ドラマ、ドキュメンタリーなどの音楽を手掛ける。https://www.harukanakamura.com/

田辺 玄(ギター)／Studio Camel House 主宰。ギタリストやレコーディングエンジニアとしての活動や、映像や空間のサウンドデザインなど、音を通じて人や場と関わり制作を続けている。WATER WATER CAMEL(活動休止中)、森ゆに・青木隼人とのトリオ「みどり」、haruka nakamuraとのユニット「forbe」としても活動中。https://studiocamelhouse.com/

MATOU PROJECT／大崎千加子 WONDERFULL LIFE

《あっちの耳、こっちの目》(とりのおはなし) 2016年



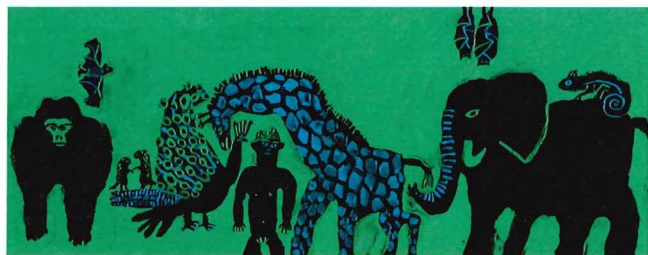
2021. 10/2 Sat.

《猫はうれしかった
こしが覚えていない》
(部分) 2017年

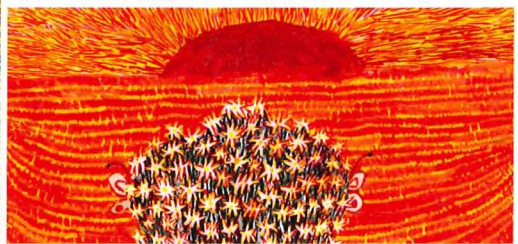
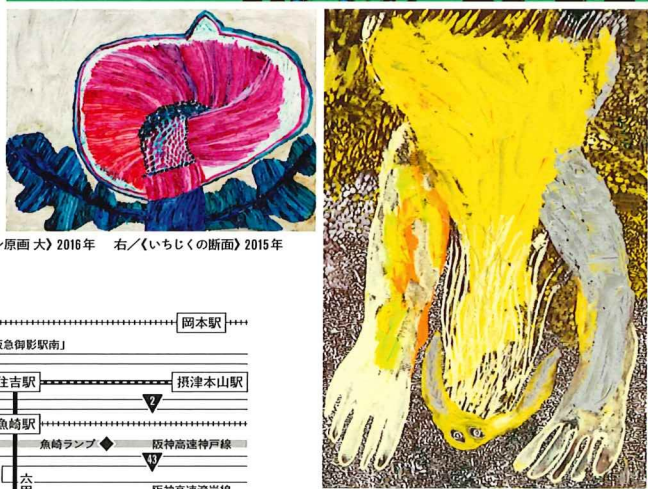
12/19 Sun.

デビュー絵本『オオカミがとぶひ』(2012年、イースト・プレス)が、「第18回日本絵本賞大賞」を受賞したミロコマチコは、まさに彗星のごとく出版業界に登場しました。その後も、国内外の絵本賞や文芸賞をたて続けに受賞し、新作が常に期待される絵本家のひとりです。いっぽうで、画面いっぱいに生物や植物をのびのびと描いた作風で知られ、画家としての活躍にも注目が集まっています。本展では、近作・新作を中心とした絵画や絵本原画から、書籍の装画、立体作品、アートディレクションまで200点以上を展示し、その魅力を余すところなく紹介します。

《生物進化とはなにか》2016年



左／《夜を渡るいきもの1》2020年 下／《ドクルジン》2019年



上／《無印良品 クリスマスキャンペーン原画大》2016年 右／《いちじくの断面》2015年



●交通案内

- JR「住吉駅」、阪神「魚崎駅」のりかえ、六甲ライナー「アイランドセンター駅」下車南東すぐ
- 阪急「御影駅」のりかえ、みなと観光バス「阪急御影駅南」バス停から「アジアワンセンター」下車南へ徒歩3分
- 車でお越しの方は美術館隣接の神戸ファッションプラザ駐車場(1日最大550円)をご利用ください

神戸ゆかりの美術館 Kobe Artists Museum

〒658-0032 兵庫県神戸市東灘区向洋町中2-9-1(六甲アイランド)
tel.078-858-1520 https://www.city.kobe.lg.jp/yukarimuseum/



《いっしょにアムベ!》2014年
すべて@mirokomachiko



右／伊勢丹
クリスマスキャンペーン
大きいトナカイ(部分) 2014年

ミロコマチコ

http://www.mirokoma.chiko.com

ミロコマチコ
画家・絵本作家
1981年大阪府生まれ。
いきものの姿を伸びやかに描き、国内外で個展を開催。絵本『オオカミがとぶひ』(イースト・プレス)で第18回日本絵本賞大賞を受賞。『てぞうはね』(ブロンズ新社)で第45回講談社出版文化賞絵本賞「ぼく」のふとんはうみでできている」(あかね書房)で第63回小学館児童出版文化賞をそれぞれ受賞。ブラディスラヴァ世界絵本原画展「エンターレ」で「オレとさくら」(WAVE出版)が金のりんご賞。『けもの』においてきたたき(岩崎書店)で金賞を受賞。その他にも著書多数。第41回蔵谷小波文芸賞受賞。展覧会「いきものたちの音がきこえる」が全国を巡回。本やCDジャケット、ポスターなどの装画も手がける。2016年春より「コレナンデ商会」(HKE)のアーティストを手がけている。



撮影：大沼ジョージ